

**平成 30 年度 准看護師対象研修の試行事業
インターネット配信研修[オンデマンド] プログラム**

研修名	准看護師のための感染予防の基本
研修目的	准看護師に必要な医療・介護施設における感染予防の知識を習得し、看護実践への活用方法を理解できる。
主な対象	准看護師
研修時間	45 分

章	単元／主な内容	講師(所属等) ※敬称略	目安時間
-	オリエンテーション	(事務局)	-
-	日本看護協会からのメッセージ 内容(案)メモ：准看護師制度に関する日本看護協会の取り組み ・准看護師の業務範囲と多職種連携・協働 ・進学情報 など	勝又 浜子 (公益社団法人日本看護協会：常任理事)	-
1	実践から振り返る現場でよく遭遇する感染例 1. 感染予防のよくある習慣 2. 「感染する」とはどのような状態か 3. よく耳にする感染力と免疫力とは 4. 感染予防のための予防接種とワクチン	森下 幸子 (公益社団法人日本看護協会神戸研修センター：感染管理認定看護師)	10 分
2	さまざまな現場に応用できる感染予防策の根拠 1. 感染予防の基本となる標準予防策の考え方 2. 本当にきれいになる手指衛生 3. 理由を知れば手順が分かる个人防护具の着脱 4. 咳エチケット(呼吸器衛生)はマスクだけ？ 5. 自分を守る針刺し事故(血液・体液暴露)予防 6. それは洗浄？消毒？滅菌？ 7. 感染を広げないリネン・廃棄物の取り扱い 8. 毎日できる環境整備	森下 幸子 (前掲)	20 分
3	こんなときどうする？看護にいかず感染予防の実際 1. この症状にはどうやって対応したら効果的？ 2. 感染症が発生したら感染経路別予防策で拡大防止 3. 困ったときは看護師に報告～チームで取り組む感染予防～	森下 幸子 (前掲)	15 分
-	確認テスト	森下 幸子 (前掲)	-

※今後の講師との打合せ結果により、講義内容が若干変更になる可能性あり。